

平成 28 年度事務事業評価表(内部管理業務用)

事務事業名		部課コード	030401	2998-9225
事業コード	工事検査執行事業	契約課工事検査室		
030404		グループ	工事検査担当	

業務の内容	総合計画の体系	章	行財政経営	節	行政運営	基本方針
	目的(何のために行うか、具体的に)					
	1 地方自治法第234条の2に基づき、市が契約した公共工事の適正な履行の確認又は受ける給付の完了の確認をするため必要な検査をしなければならないため。 2 公共工事の品質確保の促進に関する法律に基づき、公共工事の品質確保の促進を図るため。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	215	件
請負代金額が500万円以上の建設工事(施設修繕を含む)			平成 27 年度	301	件	
業務の具体的な内容及び実施方法						
1 地方自治法施行令第167条の15並びに所沢市工事検査規則及び所沢市工事検査要領に基づき工事検査を執行する。 2 検査の結果、必要に応じて手直しを指導する。 3 所沢市工事成績評定要領に基づき、工事成績評定を行い、その結果を市長等に報告する。 4 検査結果を工事主管部長及び受注者に通知する。						

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)
	予算現額		1,378	1,469	296
	決算(見込み含む)		1,358	1,370	
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(人)	(1.00 人)	(人)
	正規職員人件費		3.50 人	30,524	3.50 人
	事業費合計		31,882	31,680	

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標			
				年間総件数	専任検査員及び兼務検査員が行った検査の年間総件数	件	215	301	300	
				活動実績	専任検査員件数	専任検査員が行った検査の年間総件数	件	162	241	246

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標					
				成果指標	専任検査員の稼働率	専任検査員検査総件数 / 年間検査総件数	%	目標値	80	80	82	
							実績	75	80	「実績」 拡大する	「実績」 縮小する	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	94	100	どちらかをチェックしてください					

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	土木工事において、中間検査の基準は、30%程度進捗した時を実施時期としていたが、前年度その基準を超える検査が多かったため、30%程度で実施することを工事主管課の監督員に指示を出した。このことにより、他の工事と検査との重複が軽減されるなど、計画工程どおり施工が進捗するための助言・指導の幅が広がった。	

評価	見直しの必要性	コストの見直し	大きい	少ない	ほとんどない	評価理由及び対応策	予算は、旅費・需用費・役務費・研修のため負担金の事務費で、コストの見直しは難しい。 特になし。
		実施過程の見直し	大きい	少ない	ほとんどない		
評価	今後の業務の進め方	工事検査の目的を達成するために、専門研修等の受講及び参加により、工事検査員の知識・技術の向上を図り、検査の正確性並びに迅速性を求め、事務の効率化を更に進める。また、本市が発注した工事を優秀な成績で完成した受注者を表彰することより、建設工事の技術の向上や公共工事の品質及び適正な施工の確保を図っていく。					
	評価日	H28.7.25	評価者職氏名	工事検査室長 野村 邦昭			

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無